

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
リトミック	演習	1	井本 英子

記載不要

#### 【授業のテーマ及び到達目標】

楽しんで音楽を身体で表現し、効果的に音楽感覚を育てるための音楽あそびを体験して考察する。

到達目標：・学生が実際に音楽あそびを体験し音楽を身体で表現できるようにする。

- ・音楽あそびの指導が実践できるようにする。
- ・音楽あそびを指導するためのピアノ奏法や、より豊かな身体表現を導くための音楽（即興演奏）の演奏技術を学び実践できるようにする。

#### 【授業の概要】

実技中心。音楽あそびをしながら音楽のいろいろな要素を身体表現を通して体得する過程を学び、保育現場に即応できる実践力を身に付ける。実践内容のディスカッションやレポート提出も行う。課題は1回完結ではなく継続して積み重ねて学習する。身体運動をするので、動きやすい服装で受講のこと。積極的な参加が受講条件となる。

#### 【全体の授業計画・内容】

1. ガイダンス・身体表現の楽しさと即興演奏の必要性  
事前学修課題:シラバスを熟読し、関係した書籍等を読む。【0.5 時間】  
事後学修課題:授業内容を各自でまとめ理解する。【0.5 時間】
2. 音と音楽  
事前学修課題:課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:授業内容を各自でまとめ理解する。【0.5 時間】
3. 等速感 と 拍子感  
事前学修課題:等速感 と 拍子感のための課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:授業内容をまとめ、課題曲を使つての実践を練習する。【0.5 時間】
4. フレーズ感  
事前学修課題:フレーズ感のための課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:授業内容をまとめ、課題曲を使つての実践を練習する。【0.5 時間】
5. リズムあそび 1（歩くことを中心に）  
事前学修課題:リズムあそびのための課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:課題曲を使つて歩くことを中心としたリズムあそびの実践を練習する。【0.5 時間】
6. リズムあそび 2（歩くこと～ステップへ）  
事前学修課題:継続してリズムあそびのための課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:課題曲を使つてステップを使つたリズムあそびの実践を練習する。【0.5 時間】
7. ことばとリズム  
事前学修課題:継続して課題曲を練習する。【0.5 時間】  
事後学修課題:ことばあそびの実践を練習する。【0.5 時間】
8. うたとリズムあそび  
事前学修課題:弾き歌いの曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題:様々な曲を使って授業内容の実践を練習する。【0.5 時間】
9. リズムあそび 3 (模倣を中心に) 事前学修課題:継続してリズムあそびのための課題曲を練習する。【0.5 時間】 事後学修課題:課題曲を使って模倣あそびの実践を練習する。【0.5 時間】
10. リズムあそび 4 (道具を使って) 事前学修課題:継続してリズムあそびのための課題曲を練習する。【0.5 時間】 事後学修課題:課題曲を使って道具を使ったリズムあそびの実践を練習する。【0.5 時間】
11. リズムあそび 5 (拍子) 事前学修課題:継続してリズムあそびのための課題曲を練習する。【0.5 時間】 事後学修課題:課題曲を使って拍子感を養うためのリズムあそびの実践を練習する。【0.5 時間】
12. 身体表現のためのピアノ演奏法 1 (伴奏付け・変奏) 事前学修課題:伴奏付け・変奏のための課題曲を練習する。【0.5 時間】 事後学修課題:伴奏付け・変奏方法を習熟する。【0.5 時間】
13. 身体表現のためのピアノ演奏法 2 (表情・拍子) 事前学修課題:継続して課題曲を練習する。【0.5 時間】 事後学修課題:表情や拍子の変え方を習熟する。【0.5 時間】
14. 一曲の展開方法 事前学修課題:課題曲を使って指導計画案を考える。【0.5 時間】 事後学修課題:授業内容から指導計画案を修正する。【0.5 時間】
15. 試験と振り返り 事前学修課題:試験のための準備学習をする。【0.5 時間】 事後学修課題:試験の振り返りから実践に向けて習熟する。【0.5 時間】
<b>【学習のあり方】</b> つねに課題曲を習熟して、自発的、積極的に授業参加すること。また、課題曲を復習しながら指導手法をふり返ること。授業は上履きを使用、動きやすい服装で受講すること。
<b>【成績評価】</b> 学習意欲及び授業内での習熟度 (50%) 授業内試験及び授業内での実技評価 (30%) 授業内レポート (20%) 上記 3 項目のそれぞれ 60%以上の点数取得が合格条件。
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b> 小テストやレポートには適宜コメントを記入するか説明・指導をして返却する。
<b>【テキスト】</b> 適宜資料を配布する。
<b>【参考文献】</b> 授業内で紹介する。
<b>【実務経験の有無】</b> 無